

安全にトラックに乗っていただくために

電動駐車ブレーキの正しい使い方、 およびブレーキ異常時の対応方法

電動駐車ブレーキの正しい使い方

電動駐車ブレーキは、車両の安全な停止と駐車をサポートする重要な機能です。ご使用の際は、取扱説明書に従い、電動駐車ブレーキの機能を理解し、適切な操作をお願いします。

警告

- 駐車ブレーキは緊急時を除き走行中に使用しないでください。走行中、駐車ブレーキを効かせると車がスピンまたは横転する恐れがあります。
- 駐車ブレーキレバー/スイッチに飲み物などをこぼさないようにしてください。電動駐車ブレーキの故障の原因となる恐れがあります。万一、飲み物などをこぼしたときには三菱ふそうサービス工場にて点検をお受けください。
- レバーやスイッチの上に乗ったり、重たいものを載せたりしないでください。破損の原因となる恐れがあります。

注意

- 駐車ブレーキを効かせたまま走行しないでください。駐車ブレーキの早期摩耗や過熱で効きが悪くなったり、火災を起こしたりする恐れがあります。

緊急時の作動方法

緊急時、駐車ブレーキレバー、または駐車ブレーキスイッチを引き続けると、走行中に駐車ブレーキを作動させることができます。駐車ブレーキレバー、または駐車ブレーキスイッチを引き続けている間は駐車ブレーキが作動し、減速することができます。駐車ブレーキレバー/スイッチから手を離すと、駐車ブレーキが解放されます。車両の挙動が不安定になった場合は、手を離して駐車ブレーキを解放してください。



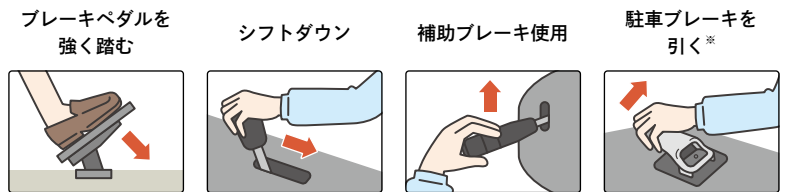
ブレーキ異常時の対応方法

ブレーキ異常時の対応方法については、下記を参照の上、正しい知識を持ち、適切な対応をお願いします。

ブレーキ異常時の対応方法

ブレーキの効きが弱く、または効かなくなった場合には、ブレーキペダルを強く踏み、さらにシフトダウン、補助ブレーキのほか、駐車ブレーキを引くことを併用して、道路の左側の安全な場所に車を止めてください。
※ブレーキ回路の構成上、ホイールパーク付車の場合、ブレーキの故障状況によってはブレーキペダルを放すことで駐車ブレーキの効きが強くなる場合があります。
それでも車両が停止しない場合には、ガードレールなどに車体を接触させることで車を止めてください。また下り坂では、緊急待避所などを利用してください。

● ブレーキが効かなくなった場合



点検・整備についてご不明点などございましたら、お近くの三菱ふそうサービス工場にお問い合わせください。